

4つのステップで目指す 宮大グローバル人材



STEP 1

交流

知る・触れる



STEP 2

試す

オンライン留学体験



STEP 3

実践

海外渡航



STEP 4

挑戦

交換留学/トビタテ 留学JAPAN



異文化理解力を備えた人材
多文化共生力を備えた人材
課題発見力を備えた人材
課題解決力を備えた人材
成果の発信力を備えた人材

STEP 1
通年

1

授業や、授業外で気軽に海外の学生と交流する オンライン交流 ONLINE

世界へ飛び出す第一歩として、アメリカや韓国、台湾などの学生と、気軽にオンラインで交流する機会を豊富に提供しています。文字起こし機能はもちろん、時にはアバターや自動翻訳、AIなど最新の技術も使いながら、楽しく取り組みます。海外の学生と共に学び、意見交換を重ねることで、その海外学生に対してだけでなく、その国の文化や価値観への理解も深まります。また海外学生も皆さんとの交流を通して、日本や日本文化に関心が高まります。

対象科目

- (前期)国際化入門
- (後期)国際協力入門
- ★(集中講義)ICTを用いた言語・文化コミュニケーション基礎
- ★(集中講義)多文化多言語コミュニケーション演習
- ★(集中講義)変動する地球—自然との共生に向けて

参加方法 ○科目:履修登録 ★科目:学内で案内後に各自で申し込み

授業外での交流

「SEKATENオンラインカフェ」

参加方法 国際連携センターのHPに詳細が掲載されております。右のQRコードから登録すると、開催時に案内が届きます。



7月初旬~中旬(約10日間) 対面

対面交流 米国、韓国、台湾の学生と宮崎で交流する

STEP1でオンライン交流を行った海外学生が、実際に宮崎を訪れます。オンラインで築いたつながりが、対面での交流として実現します。初めて直接会う海外学生ではありませんが、すでにオンラインで交流を重ねているため、まるで昔からの友人のように自然に接することができます。この交流を通して、あなたの世界の扉が大きく開かれることでしょう。

「セカテンBuddy」とは?

米国・韓国・台湾からの学生が宮崎に滞在する期間中、彼らの生活や交流をサポートしながら、国際交流を楽しむ「宮崎側の学生パートナー」です。交流は日本語と英語を中心にしますが、韓国語や中国語に興味のある学生も大歓迎です。毎日参加できなくても問題ありません。事前にサポートをお願いする日程表を作成しますので、都合のよい時間帯に、海外学生の授業でのサポートや会話相手、宮崎市内の観光やショッピングの案内などを担当いただきます。帰国後も続く、海外との友達の輪が一気に広がります。

参加方法 STEP1で記載した対象科目の授業内で案内予定。



農学部2年 宮本さん

SEKATENオンラインカフェに参加し、台湾やベトナムの方々や年末年始の過ごし方について語り合いました。その中で見つけたオンライン交流ならではの大きな利点を紹介したいと思います。第一の利点は、Zoomの字幕表示や記録機能です。聞き逃した単語をその場で視覚的に確認できるため、会話の流れを止めずに済みます。第二に、即座に検索ができる点です。伝えたい表現を調べる際、対面ではスマホを触ると相手を不安にさせることがあります。画面越しなら、相手に不快感を与えずスムーズに準備ができます。語学力に不安があっても、ICT技術を補助として活用することで、短い時間でも密度の高い意思疎通が可能になります。私は対面の方が好きではありますが、オンラインも悪くないむしろ場合によっては対面よりも良いと感じました。



STEP 2
8月中旬~9月末

2

英語で授業を受講し、単位も付与! ONLINE アメリカの大学の授業を履修する

宮崎大学の協定校、米国ペンシルベニア州立インディアナ大学(IUP)の集中オンラインコースで、オンライン留学しませんか?英語力そのものはもちろん、英語「で」学ぶための基礎的な能力が身に付きます。また、アメリカ式の授業スタイルの体験は、異文化理解にも繋がるはず。受講料は大学が負担するので無料です!修了者は、来年度実施する米国、台湾または韓国(R8実施決定のため)への短期留学(約10日間・渡航費等の経済的支援あり)の選考対象となります。また、学部生は教養教育科目4単位を取得でき、コースの前後に英語力を測定する機会もあります。

詳細(2025年度実施例)

実施期間:2025年8月8日(金)~9月29日(月)の平日(夏季休暇中に実施)
受講時間:IUPによる講義...月~木曜日の20:45から22:00(日本時間)
宮崎大学による相談受付(自由参加)...金曜日の20:45から22:00
※宮崎大学の教員による丁寧な学修支援あり!

参加方法 6月頃に数回開催される説明会に必ず参加し、申し込み方法などの詳細を聞く。改めて学内一斉メール等で2026年度版の詳細を案内します。



農学部2年 長野さん

SAKATEN-UXの交流プログラムを通して、文化や言語の違いを越えた交流を楽しみながら、多くの学びを得ることができました。発言やディスカッションが中心の授業は日本とは雰囲気異なり、最初は英語で話すことに緊張もありました。しかし、どんな意見も前向きに受け止めてもらえる環境のおかげで、次第に発言することが楽しくなりました。授業では、内容理解や課題を現地の学生たちがたくさん手助けしてくれたおかげで、最後まで前向きな気持ちでやり切ることができました。また、セカテンバディの活動を通して外国人の友達ができ、一緒に遊びに行ったり日本の文化を体験したりと、大切な思い出を作ることができました。(今でも連絡を取り合ったり、電話したりしています!)



STEP 4
通年

4

STEP1,2,3を経験した学生は、長期留学や学外のプログラムに参加し、更にスキルアップに挑戦する 様々なプログラムに挑戦する

各種STEPを経験した学生の中には、各学部が提供する海外研修に参加したり、学外の全国的なプログラムに挑戦したりする学生も多くいます。そうした経験を通して、自己成長やグローバルマインドの醸成、自己発信能力の向上を図るとともに、多様なコミュニティでの交流やコネクションの構築を実現し、視野を大きく広げながら飛躍的な成長を遂げています。

プログラム例

- 宮崎大学協定校 ▶ 例 交換留学
- 各学部提供 ▶ 例 海外短期研修
- 文科省提供 ▶ 例 トビタテ留学JAPAN
- 内閣府提供 ▶ 例 青年国際交流
- 国際協力機構(JICA) ▶ 例 インターンシップ



工学部2年 浦崎さん

私はSEKATEN-UXの交流プログラムを通して、貴重な経験をさせていただきました。それは、日本人同士のつながりが広がっただけでなく、宮崎大学を訪れた留学生や、夏季集中講義で関わったIUPの学生との出会いは、私を一回りも二回りも成長させてくれました。参加前の私は、小さな枠の中だけで物事を考えていましたが、本プログラムを通して外の世界に目を向ける意識を持つことができ、その結果、学外の活動にも積極的に挑戦するようになりました。これらの出会いと経験は、私にとってかけがえのない財産です。特に一年生のうちからこのような経験を重ねることで、新たな発見や視野の広がりが得られると思うので、ぜひ多くの人に挑戦してほしいです。

